

### デュオよこすか便利

デュオよこすかで活動している登録団体をご紹介します

#### 第6回 ヨコスカ ウォーキング協会

「ヨコスカ ウォーキング協会」は一般社団法人日本ウォーキング協会に加盟している団体です。会員は90人を超え、主に50歳代から70歳代の方が女性、男性ほぼ同数に籍し、共同して活動しています。会員に限らず、誰もが予約なしで気軽に参加できることが特徴となっています。

活動は主に市内を中心に、三浦半島を巡るウォーキングを行い、10km以上を歩く「通常例会」と、5km程度を歩く「ゆっくり悠遊ウォーク」の2種類があります。日頃運動をしていなくて、いきなり活動に参加するのは不安という方は毎月1度、最終土曜日に開催している「横須賀ウォーキング教室」にご参加ください。教室では、①美しく歩くフォーム、②歩幅を自分で合った歩き方、③翌日に疲れを残さないためのストレッチを知っていただきます。すでにウォーキングに取り組んでいる方も、この教

室に参加することで基本を再確認でき、新たな知識を得ることができます。

ウォーキングは、順位を競うものではなく気軽に楽しめるということや、日常生活では気付かない、その土地のいいところを感じられることが魅力です。今後は、神奈川県に26ある県立公園をウォーキングするという計画も予定しています。まずは盛り上がりを見せる「ヨコスカ ウォーキング協会」の活動に是非お気軽にご参加ください。

お問い合わせ等については、下記までご連絡ください。

◆◆◆ ヨコスカ ウォーキング協会 ◆◆◆  
連絡先 Tel.046-842-6117  
(事務局長 川島 憲雄さん)



### 相談室 コーナー

こんにちは！『デュオよこすか女性のための相談室』です。

女性のための相談室では、女性が日頃から抱える人間関係や生活上の悩みについて、女性相談員がご相談に応じています。

### 第7回 女性の生きにくさに潜む『貧困』

女性としての生きにくさの背景には、往々にして女性ならではの『貧困』の問題が潜んでいることがあります。

その一つが、『経済的な貧困』です。相談室には「離婚したいけれど、子どもを高校や大学に行かせたいので、自分是我慢しなくちゃ…」といった声が届きます。その背景に、離婚をした後、母親である自分の経済力では子どもを望む進路に進ませることができないかもしれないという大きな不安が見えてきます。

女性が出産・育児で仕事を辞めずに正社員として働いた場合の生涯賃金2億7000万円に対し、出産で辞めて非正規で再就職した場合は5000万円というデータもあります。もちろん、それぞれの事情がありますが、果たしてどれだけ女性が、結婚や出産や育児、さらには介護、そして離婚といった、その時々での人生の転機で、自分が望む形の生き方・働き方を選択できているのでしょうか。

「妻」や「女性」は「こうあるべき」という囚われが強く、知らぬ間に求められている「社会的役割」が、女性の生き方を縛っているということがあるかもしれません。そして、もう一つ考えてみたい『貧困』が、コミュ

ニケーション不全をはじめとする『関係の貧困』です。関係の貧困は、職場、家庭、学校といった社会のあらゆる場面に潜んでいます。特に、夫婦間における『関係の貧困』は深刻です。

「何年一緒にいるんだ！言われなければ分からないのか！」夫からいつも怒鳴られるという、疲れ切った女性の声…。夫婦だからと言って、いつも相手の感情を察することは当然ながら難しいことです。

「言葉にしなくても分かるはず」という思い込みや、怒鳴るという行為。こうした一方的な関係を押しつけられることは、相手のコミュニケーションをしようという意欲をなくしてしまいます。このような『関係の貧困』が続けば、いつの間にか、一方が一方に従わせる関係が作られてしまいます。

一方的な思い込みによる押しつけではなく、お互いが、互いに気持ちよく過ごすための接し方を伝えあい、それが実行できれば、この『関係の貧困』から脱することもできるのではないのでしょうか。

デュオよこすか女性のための相談室 ☎046-828-8177

日常における一般的なご相談 月・水・金 9時～16時 面談は予約制

### 人権・男女共同参画課から

#### ご存知ですか？ 性別による人権侵害の申出制度

横須賀市には、性別による人権侵害や市の施策に対する苦情の申し出に対して、男女平等専門委員が公正・中立な立場から調査し、是正の要請等を行う「性別による人権侵害の申出制度」があります。

1年以内に市内で発生した下記のような事案について、どなたでも申し出ることができます。

- 市の施策に対して、男女共同参画の観点からの不服がある場合
- 女性であること、男性であることを理由とした不利益な取り扱いなど、性別等により人権が侵害された場合の相談（例えば…昇給差別など雇用に関すること、女性への暴力、セクシュアル・ハラスメントなど）

【相談の流れ】

- ①電話による問い合わせ・相談
- ②相談の申出（申出書の提出）
- ③男女平等専門委員との面談
- ④関係者への調査（必要に応じて）  
関係者への要請・指導（必要に応じて）

費用は無料です。まずはご相談ください。

問合せ先：人権・男女共同参画課  
電話：046-822-8228  
(受付時間 8時30分～17時)

#### 講座のお知らせ

予告

■パパと子どものクッキング  
～パパ料理が家庭に笑顔を運ぶ～

#### パパ料理研究者とクッキング！

とき 平成27年1月25日(日) 10時～14時  
場所 本町コミュニティセンター  
講師 (株)ビストロパパ 滝村雅晴さん  
定員 抽選8組（パパと子ども）  
(1組＝パパと子ども2人まで)

※詳しくは広報よこすか12月号をご覧ください。

#### 男女共同参画市民サポーター募集

望ましい男女共同参画社会を実現するために、日頃感じている問題を出し合って、一緒に考えていきましょう。年に3回程度の会議と、有志による実践活動を行っています。皆さんのアイデアが形になるかもしれません。

問い合わせ先は人権・男女共同参画課  
電話 046-822-8228  
メール we-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp

◎この広報紙は10,000部作成し、1部あたりの印刷経費は18.47円です。

◎この広報紙は、グリーン購入法に基づく平成26年度横須賀市グリーン購入調達方針の判断基準を満たす紙を使用し、かつ、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作成しています。

エコライフ ← 意識をすれば、必ず変わる → 男女共同参画

男女共同参画社会を目指して  
しなやかな男女共同参画が根付く教育現場  
デュオよこすか便利 1～4ページ  
デュオよこすか登録団体紹介、相談室コーナー 5ページ  
人権・男女共同参画課から 6ページ  
ご存知ですか？性別による人権侵害の申出制度  
講座のお知らせ デュオスタッフおすすめbookほか

男女共同参画社会を  
目指して

## しなやかな男女共同参画が根付く教育現場

横須賀市教育委員会の指導主事に男女共同参画市民サポーターが聞きました

国は、「2020年までに、指導的地位に占める女性の割合を30%に」という目標を掲げ、女性の活躍を積極的に推進していく方針を打ち出しています。

★横須賀市の現状を見てみましょう。  
横須賀市では、市役所を男女共同参画のモデル事業所として、ワーク・ライフ・バランスや女性の登用に積極的に取り組んできました。それでもまだ目標達成には程遠い状況にあります。

横須賀市役所における女性職員の割合	
27.4%	
横須賀市役所における女性管理職（課長級以上）の割合	
6.2%	



★そうした中、30%という目標をすでに実現している職場があります。  
横須賀市では、市立の小学校における女性管理職（校長・教頭）の割合が39.1%であり、これは全国値の20.6%と比べて2倍近い高さです。

市立小学校（46校）	横須賀市	全国
女性教員の割合	65.0%	62.4%
女性管理職（校長・教頭）の割合	39.1%	20.6%

(平成26年4月1日現在)

★一方、市立中学校では、女性管理職の割合は10.9%ですが、それでも全国値の7.2%と比較すると高い状況です。

市立中学校（23校）	横須賀市	全国
女性教員の割合	39.5%	42.6%
女性管理職（校長・教頭）の割合	10.9%	7.2%

(平成26年4月1日現在)

※小中学校ともに全国値は、学校基本調査速報値（平成26年5月1日現在）による。

今回は、指導的地位に占める女性の割合が比較的高く、男女共同参画が進みつつある市立小中学校の教員の皆さんのうち、横須賀市教育委員会事務局に在席する指導主事\*5名の方々に、教育現場にまつわる男女共同参画についてお話を伺いました。

※指導主事とは、教育委員会事務局の専門的教育職員。学校の教育課程、学習指導、その他専門的事項の指導・助言にあたる。

2面～4面をご覧ください。